



面冠 女神像

11月、12月
石膏プログラム

(メデューサの顔を戴くアテナ)

19世紀前半ドイツ新古典主義時代に活躍したシュヴァンタラーの作品です。古代ギリシャ神話上では、アテナから盾を借りゴルゴン三姉妹の退治に成功したペルセウスが、その返礼として三女のメデューサの首をアテナに献上したとされています。

その首は最終的にアテナの盾（アイギス 山羊皮を使った防具のこと、盾、肩当て、胸当てなど）の中心にはめ込まれたとするのが通説ですが、ここでは頭上に戴く図像となっています。

(石膏像ドットコムより抜粋)

正面と上面に顔があるので、上面の下から見上げた顔の形をとるのが難しい石膏です。また、後ろ側がレリーフ状になっており、レリーフの前についている羽根の立体感も丁寧に見て描きましょう。

11月3日～11月26日

12月2日～12月24日